

くまもと再春館製薬所バドミントンチーム町長表敬 益 城 町 特 別 表 彰 授 与 式

Congratulations!

益城町特別表彰授与式

山口茜選手、志田千陽選手、松山奈未選手

くまもと再春館製薬所バドミントンチーム
やまぐちあかね しだちはる まつやまなみ



(上段左から) (株)再春館製薬所吉住克浩常務、くまもと再春館製薬所バドミントンチーム池田雄一監督、西村町長、西川正明代表取締役社長CEO、酒井教育長 (下段左から) 志田選手、山口選手、松山選手

8月16日、パリオリンピックに出場したくまもと再春館製薬所バドミントンチーム所属の山口茜選手、志田千陽選手、松山奈未選手に、大会の功績をたたえ「益城町特別表彰」を授与しました。

山口選手は女子シングルスで3大会連続となるベスト8、志田選手と松山選手(シダマツペア)は女子ダブルスで銅メダルを獲得しました。

町役場に到着した選手たちを、町内バドミントンクラブの子どもたちが花束を持って歓迎。授与式では、表彰状を受け取った選手たちが、パリの試合の成果を報告し、オリンピックの舞台で感じたそれぞれの思いを語りました。



山口茜 選手

女子シングルの国際

大会で数々の結果を残し、

2018年4月19日に発表されたバドミントン世界ランキングで日本人として初めて1位を獲得。2021年には世界選手権初優勝、翌年も優勝し、2年連続で世界女王の称号を手にした。

無観客だった前大会と違い、パリ五輪はたくさんの人に応援してもらっているという実感があり、自分自身にとっても良い大会になりました。

とても緊張しましたが、大会を通してシダマツらしく楽しんでプレーできたのは、応援してくれた皆さんのおかげです。



(左から) 増山美沙希さん(安永3町内)、清水柑名さん(広崎4町内)、立山結葵さん(古閑しみず)

志田千陽・松山奈未 ペア

2017年からペアを組み、2021年にインドネシアマスターズ、2022年にインドネシアオープンでそれぞれ優勝し、国際舞台で大きく飛躍。2023年には世界ランキング2位に到達した。



小さい頃から夢だったオリンピックの舞台に立って幸せでした。子どもたちにも目指してほしいと思える大会でした。